



第1回 聴き力検定3級を受けました♪

先月号でご紹介した「聴き力検定」について、いろいろな方からお問い合わせをいただきました。ネーミングに興味をお持ちくださったようです☆

社)クリエイティブコーチングジャパン主催で記念すべき第1回目の検定に参加してきました!



最初の2時間はワークたっぷりのコーチングセミナーを受講します。セミナーが盛り上がるのなんの...会場内は熱気むんむんで暑い(笑)

「聴く力」にフォーカスを当てていて、自分なりにいろいろな気づきを持ち帰れる内容なのでセミナーを受けるだけでも価値があります!



次回以降の予定はこちら、お申し込みはクリジャのHPへどうぞ!

- ・第2回聴き力検定 3級 2013年1月19日(土)
- ・第3回聴き力検定 3級 2013年4月20日(土)
- ・第4回聴き力検定 3級 2013年7月20日(土)

社)クリエイティブコーチングジャパン <http://creativecoachingjapan.org/>

編 集  
後 記

今月も最後までお付き合いいただきありがとうございました。  
 10月1日に会社設立4周年を迎えることができました。  
 この Newsletter も3号まで続けることができ嬉しい限りです。  
 周りイ"支えてくださる皆様のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。  
 今後とも変わらずにお付き合いいただけると嬉しいです。



株式会社コンフォルト

〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目9番1号 若杉センタービル本館1401号室

Tel:06-6809-3251 / Fax:06-7635-5437 / mail:info@cs-confort.co.jp / URL:http://cs-confort.co.jp

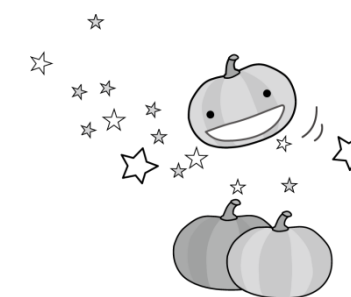
『接遇コンサルタント磯貝和美の Confort 成長日記』ブログ版 <http://ameblo.jp/confort323/>

接遇コンサルタント磯貝和美の  
Confort 成長日記

2012年10月号 [Vol.31]

TOPICS

- ❁ だいは5回目、あきとは初めての運動会でした☆
- ❁ 今月のコンフォルト動向
- ❁ 磯貝和美のオススメ  
～新しい研修のカタチ「ダイアログ@OJT指導者研修」～
- ❁ 接遇コンサルタントの豆知識
- ❁ コンフォルトインフォメーション
- ❁ 編集後記



ハ  
ッ  
ピ  
ー  
ハ  
ロ  
ウ  
イ  
ン  
♪

だいは5回目、あきとは初めての運動会でした☆



1年生のあきとと5年生のだいと、今年からは2人そろっての運動会でした♪

だいは意外に足が速いのですが...あきとは注意力散漫すぎです(.\_.)  
よーいどんの音がなってから数秒遅れで適当に走る姿に将来の姿を見ました。

あと1年は2人そろっての晴れ舞台を見られるのでおばちゃんも嬉しい。  
来年はあきとが真面目に走ってくれることを祈ってます(\*.\*)





## 十和田市雇用創造推進協議会さまとのお付き合い☆

3期5回に渡ってご依頼をいただいた研修が終了しました。研修をしている時間よりも観光の時間のほうが長いぐらいにいろんなところに連れて行っていただきました!!!

美味しいものもたっぷり食べさせていただいておかげさまで、十和田名物は全て制覇したかもしれません♪秋は紅葉、春は新緑…楽しみどころ満載の十和田へどうぞ。

十和田市観光協会 <http://www.towada-kankou.jp/>



## 経営に活かす、風水・開運講座@ウィンセミナー

先月号でお知らせをした岡田有未講師の風水・開運講座。経営者としては聞き逃さない情報満載で大盛況でした♪

経営に活かす風水とは・・・  
事務所も大切ですが、実は自宅の方が重要なんだそうです。それも**経営者自身が取り組むこと**が最大のカギです

玄関、リビング・ダイニング、台所、バス・トイレ、寝室。  
ド単純な私はセミナー後から続けていますよ(\*^^)v



岡田有未氏の講演へのお問い合わせは株式会社コンフォルトまでどうぞ☆

## 会社設立4周年を迎えることができました!

平成20年に会社を設立してから丸4年が経ちました。前期は従業員の雇用、事務所移転など変化の年でした。さて、5期目はどんな年になるのか…わくわくドキドキのスタートをきりました\(^。^)/



## ダイアログを活用したOJT指導者研修を実施!

ここ数年でダイアログ(=対話)への注目が集まっています。

「会話」でもなく「議論」でもなく「対話」をすることには大きな意味があります。人が自分の中で起こる感情や思考を他の人と共有することで、今までになかった価値が生まれます。

人間は常に「今までにない価値」を生み出してきました。対話は人類が長年積み重ねてきた知恵であるとも言えます。

企業の取り組み事例としては、業務を離れ組織の役割としての発言ではなく個人の人格として発言するミーティングを行い、組織の活性化に役立っている企業もあります。

経験年数3年ぐらいのOJT指導者研修で自分たちの役割と立場を見つめ直す為の研修でした。「組織の一員として求められていること」「自分にできること」の2つのテーマでダイアログしながら全体で意見をシェアしました。最終的に、求められていることと自分たちに出来る事が一致し、現場で具体的に実践して下さっているようです。【担当講師:平岩裕子】




## 接遇コンサルタントの豆知識



### 江戸しぐさは相手を敬うココロの表れ、稚児しぐさは大人の資格がない

稚児というのは子供のこと。人の迷惑を考えない子供っぽいふるまいを「稚児しぐさ」と言っていました。

電車の中でお化粧をしたり、物を食べたり、どこでも構わずに座ったり、煙草のポイ捨てをしたり…。大人として相応しくない振る舞いを当たり前のようにしてしまう「稚児しぐさ」は厳しく戒められたそうです。

他にも「見てわかることは言わない」や「読んでわかることは聞かない」という考え方もあります。

暑い日に汗をかきながら訪れた来客に「わっ、すごい汗ですね」なんて野暮なことを言う暇があるならすぐに冷たいお茶とおしぼりを用意して、何も言わずさっと出すのが大人のマナーだよ、というわけです。

私も「うわあ。そんなこと言っちゃうんや。」と驚くとともに、とても残念に感じたことが何度もあります。その印象を一度持ってしまうと、私の場合はビジネスでもプライベートでも「誰かに紹介しよう」という気持ちがすっかり薄まってしまう…紹介先に不快な思いをさせたら申し訳ないですからね( \_ )>

口は災いのもと、人のふり見て我がふり直せ…常に自分の言動や行動を客観視できる大人でありたいですね。

